

PRESS RELEASE

2011年7月28日
株式会社インターネットイニシアティブ

IIJ、リコーのクラウドサービス「リコーUCS サービスプラットフォーム」の配信インフラを構築

--IIJ のデータセンターを利用し、サーバからネットワークまでトータルに配信インフラを提供--

株式会社インターネットイニシアティブ (IIJ、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:鈴木 幸一、コード番号:3774 東証第一部) は、株式会社リコー (リコー、本社:東京都中央区、社長執行役員:近藤史朗) が、まず国内において 2011 年 8 月より提供開始予定の、遠隔映像コミュニケーションを実現するクラウドサービス「リコーUCS サービスプラットフォーム」の映像配信インフラを、IIJ のデータセンターに構築いたしました。

リコーUCS サービスプラットフォームとは、リコーが 2011 年度より新規に立ち上げた「ユニファイド コミュニケーション システム事業」の第一弾として提供される、新たなクラウド型のテレビ会議サービスです。持ち運びに便利な軽量のポータブル端末を利用し、インターネット経由で豊富な機能を提供することで、社内外を問わず、どこでも簡単にコミュニケーションを行うことができます。

リコーでは本事業を中期的な成長の核と捉えており、映像配信インフラの構築にあたっては、今後利用者が急増した場合でも安定した通信が行えるインターネット接続環境や、柔軟に拡張が行えるデータセンター基盤を求めています。また、インターネット接続環境やサーバ環境など、映像配信に必要な様々なコンポーネントの構築から運用までを、トータルにアウトソースできることも重要視していました。

リコーのこれらのニーズに応えるために IIJ では、広帯域インターネットバックボーンに直結したデータセンター内に映像配信用のサーバをハウジングし、安定したサーバ稼働環境と高速のインターネット接続環境を構築しました。また、アプリケーションサーバ群向けに、IIJ のクラウドサービス「IIJ GIO サービス」も同時に提供しており、データセンター上の個別サーバとクラウドサービスを連携させて、柔軟なハイブリッド型のインフラを提供しています。さらに、ルータやファイアウォールなど、ネットワーク機器もあわせて提供しており、映像配信インフラ全体を 24 時間 365 日体制で運用しています。

リコーでは本配信インフラを高く評価いただいております。今後のサービス拡張時の配信インフラとしても、ご利用いただく予定です。

IIJ では今後とも、よりお客様の要件に即した最適なネットワークインフラを提供してまいります。

報道関係お問い合わせ先

株式会社インターネットイニシアティブ 広報部 富永、竹田

TEL: 03-5259-6310 FAX: 03-5259-6311

E-mail: press@ij.ad.jp URL: <http://www.ij.ad.jp/>